

「被ばく線量低減推進施設認定」を取得

放射線科は2008年2月、全国循環器撮影研究会の定める「被ばく線量低減推進施設」の認定を中四国地方で始めて取得しました。

カテーテルを用いた血管の造影検査や治療では、放射線を利用して画像を見ながらおこなうため、患者様には被ばくを伴います。

患者様がより安心して検査・治療を受けられるように、当院では、診療放射線技師が装置の管理を適切におこない、検査・治療中は患者様の被ばくを少なくするように努めています。



岩国医療センター 放射線科